

平成 26 年度各会計決算の概要 ……	2 ~ 3
平成 26 年度各会計決算総括質疑 ……	4 ~ 6
こんなことが決まりました ……	7 ~ 10
条例の制定・改正など	
一 般 質 問 ……	11 ~ 15
議会活動日誌 ……	16



9月定例会

集落営農組合設立支援
待機児童ゼロ継続

平成27年第3回議会定例会は、9月10日、11日の2日間を会期として開催されました。

提案された8議案を質疑の後、原案どおり可決、諮問1件と発議案2件が採択されました。

平成26年度一般会計ほか5特別会計決算は、総括質疑を行い、決算審査特別委員会を設置し審査を付託しました。一般質問は、5議員が行い町政の課題を問いました。

一般会計決算

歳入総額 38億2,044万5千円

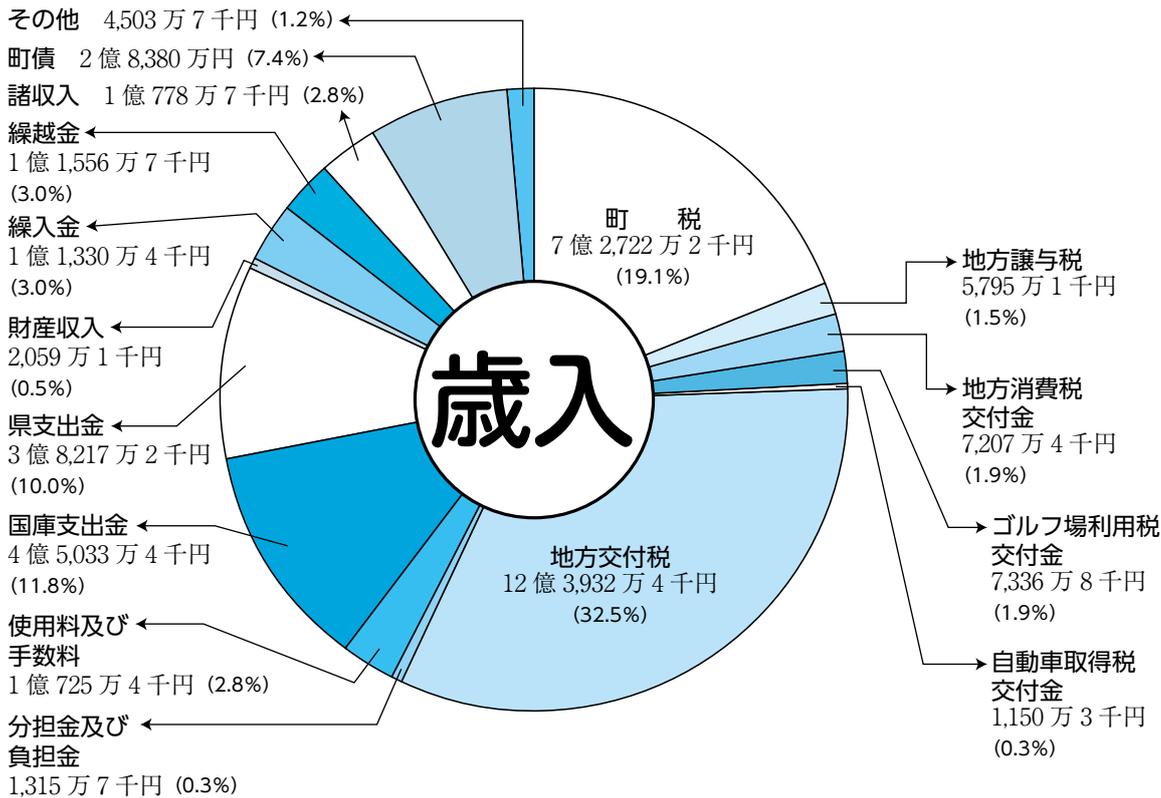
(前年度比5.7%増)

歳出総額 36億8,266万2千円

(前年度比5.3%増)

※この決算報告の額については、千円未満を四捨五入しています。

決算の概要
財政面では、経常収支比率の減少、健全化判断比率の向上、財政調整積立基金の増加など町全体の債務は減少しました。このように財政指標などは改善が図られてきていますが、依然として厳しい雇用情勢や少子高齢化による生産人口の減少などを考えると財政基盤は安定しているとはいえない状況にあります。主な事業は、農業用水路等の施設改修、循環型農業の推進、大谷木北山田地区集落営農組合の設立、育児支援、虐待防止、待機児童ゼロの継続、がん検診受診勧奨、個別検診の実施、防災訓練、地区懇談会の継続などです。



決算審査特別委員会を設置

平成26年度各会計決算を審査するため特別委員会を設置、委員に副議長と各常任委員会から2名を選出したの7名が選任されました。また、オブザーバーとして議長が出席しました。

委員会構成

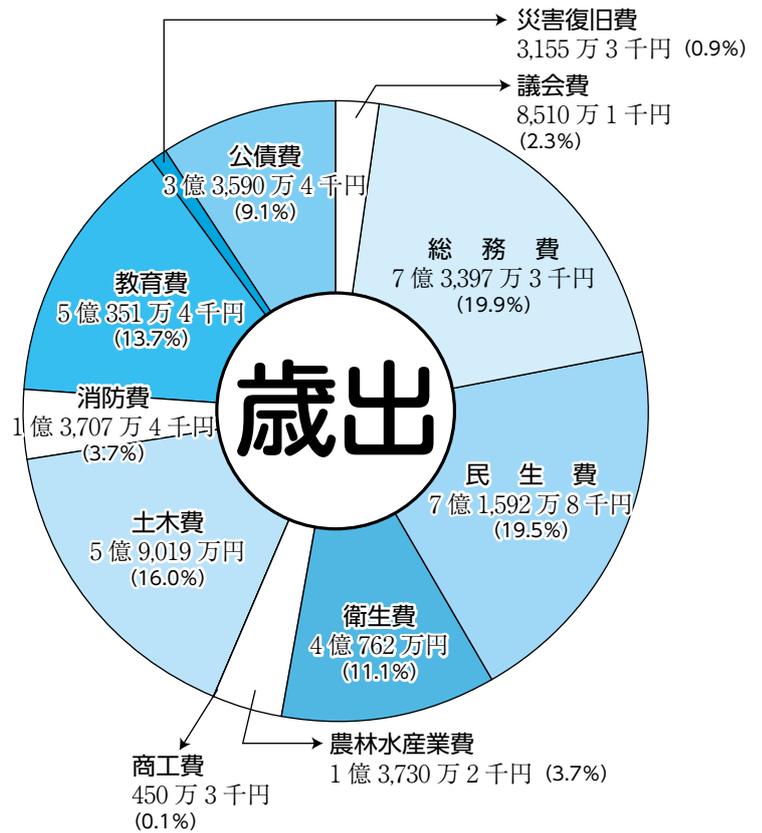
- 委員長 幸治 孝明
- 副委員長 田中 憲一
- 委員 中村 義徳
- 麻生 安夫
- 田邊 明佳
- 清野 裕一
- 市原 裕一



審査する特別委員会



長楽寺災害復旧工事現地視察



特別会計決算

国民健康保険特別会計

収入総額 **11億3,493万1千円**
 歳出総額 **10億8,932万8千円**

加入状況は1,372世帯、被保険者数2,453人です。歳出の主な内容は、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金、特定健診及び保健指導、人間ドックの助成等です。

農業集落排水事業特別会計

収入総額 **6,126万4千円**
 歳出総額 **5,818万1千円**

農業集落排水処理施設は138戸へ供用し、特定生活排水施設が296基です。歳出の主な内容は、農業集落排水事業による施設の維持管理費、特定生活排水事業費等です。

介護保険特別会計

収入総額 **7億1,545万3千円**
 歳出総額 **7億175万9千円**

介護認定者は昨年比1人増、サービス利用は昨年比20人増です。歳出の主な内容は、保険給付費、介護予防事業・総合相談事業・包括支援事業等です。

かずさ有機センター特別会計

収入総額 **3,303万円**
 歳出総額 **3,066万8千円**

歳出の主な内容は、かずさ有機センター運営経費です。

後期高齢者医療特別会計

収入総額 **7,432万4千円**
 歳出総額 **7,396万6千円**

被保険者数は、1,257人で16人の増となりました。歳出の主な内容は、後期高齢者医療広域連合納付金、人間ドック補助金18名分等です。

(報告第1号)
平成26年度睦沢町健全化判断比率
 地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定による、健全化判断比率が監査委員の審査に付され、その意見をつけて議会に報告、公表されました。
 平成26年度は昨年度より率が下がり、健全化の方向です。

(報告第2号)
平成26年度睦沢町農業集落排水事業特別会計資金不足比率
 公営企業としての、睦沢町農業集落排水事業特別会計資金不足比率についても報告第1号同様に報告、公表されました。
 資金不足は生じておりません。

※表中の実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、赤字額がないため「-」と記載しています。

指標	平成25年度	平成26年度	早期健全化率	財政再生率
ア 実質赤字比率	-	-	15.00	20.00
イ 連結実質赤字比率	-	-	20.00	30.00
ウ 実質公債費比率	9.0	8.2	25.0	35.0
エ 将来負担比率	35.7	33.7	350.0	

一 般 会 計

総 務

市原時夫議員 水道料金の引き下げのために統合を進めるべきでは。

町長 国の新しい交付金制度は合併しないと使えないということもあり、長生地域は古い管もあることから、今後協議していくという状況です。

括 千葉県全部が統合すれば引き下げが見込めますが、元々安い地域は統合に参加しないということで、そこも十分見極める必要がある

総



防災訓練

と思います。

議員 スマートウェルネスタウンや市場魅力のまちづくり等が進んで行く上で健全化判断比率は何年後に最大値はどのくらいになるのか。また、起債はどの程度にするのか。

総務課長 スマートウェルネスタウン関係のみ起債を予定しており、借入額については4年間で7億円です。

将来負担比率は28年から29年度の決算の段階で徐々に数値は上がり170から200になると思われます。

議員 監査委員の意見書の

なかで財政面への懸念があったが。

政策企画担当主幹 意見書の内容を十分承知したなかで事業を進めてまいります。

議員 PFI方式を進めて行くにあたり、利益を生み出さないものは後回しで、どんどん民間でやれば良いという危険性がないか。

主幹 PFI事業では町が作成する要求水準書に従って事業を実施し、事業期間中、町が継続的にモニタリングを行いますので利益だけを求めることにはなりません。

議員 PFIは全ての町の事業に有益かのような表現だが。

主幹 町全体の事業に有効ということではなく、スマートウェルネスタウン事業に限って有効ということですが。
議員 同規模の自治体と比較してふるさと納税の効果は。

町長 ふるさと納税の金額は県内でも3番目に位置し、PR効果は非常にあったと思います。米だけでなく、他の品物にも広げたい

と考えています。

田邊明佳議員 人口対策で今いる住民を大事にして流出を防ぐことも重要かと思うが考えは。

町長 流入だけを考えると施策を打っているわけではなく、今やっている施策で外に出て行かない、そういうことも十分加味しております。

田中憲一議員 地域防災計画が完成したが、町民の防災意識向上への取り組みは。

政策企画担当主幹 住民向けの防災ガイドの作成、職員の初動マニュアル、避難所の設置運営マニュアル、自主防災組織の避難所運営ガイドラインを作成しました。周知は一般的に急ぐものは防災無線、あるいは広報等です。

財 政

田邊明佳議員 町税減の主な理由として給与所得者、農業所得者の所得減によるものとしているが、取り組みが引き続き徴収率の向上による財源確保ではふさわしくないのではないか。



町長 民間の経済動向によるものは町でどうすることもできず、徴収率を上げることで税の確保をせざるを得ません。なるべく施策として経済関係がよくなる方向にもっていきたいと思います。

幸治孝明議員 不納欠損額が国保を合わせると1千万円近くになるが、中身と現状は。

町長 時効により徴収権が切れてしまっているという状況のなかで、やむを得ず不納欠損しているという状況もあります。

税務住民課長 一般会計462万円分は70人の不納欠損で

地域振興

す。内容は生活保護、生活困窮の方、法人では破産等です。

市原時夫議員 橋梁の長寿命化だが、補修するだけでなく、南川橋のように事故の起こりやすい橋は安全面からも見直すべきでは。

生活環境・地域整備担当主幹心得 橋の健全度にもよりますが、費用の二重投資にならないような道路、河川等の状況を総合的に判断して整備方法を決定してまいりたいと思います。

幸治正雄議員 地籍調査事業補助金について当初10年という話だったが、国の予

算等動向は。

町長 財源確保が厳しくなってきたために国への働きかけとして長生郡市の町村で協議会を作りお願いしながら当初の計画に沿って進むよう努力します。

田邊明佳議員 災害復旧だが、長期にわたるのであれば被災した道路に接続する橋に人が通れる仮橋をつくるなど住民への配慮をするべきだったのではないか。

生活環境・地域整備担当主幹心得 橋の災害復旧については非常に不便をかけたお詫び申し上げます。本工事は通行止めを行いました。が、今後は地域の住民の方のご不便を極力減らせるような方法も検討します。



南川橋

福祉

清野彰議員 健康づくり推進事業だが、他町では健康ポイント事業が進められているが、本町でも取り組みによってデータや本人の効果が分かるようにしてはどうか。

町長 町としては健康ポイントだけでなく介護等も含めたポイント制度を検討してまいります。

国保健康担当主幹 ウェストへス塾では毎月の体力測定によって目に見える効果が分かります。そのほかの事業については町民の健康に対する意識を高め、結果については検討していきます。

市原時夫議員 学童保育の利用者が増えているが、施設、指導員の資質に問題はないのか。

町長 現状手狭になってきていますので検討してまいります。

健康福祉課長 指導員の研修は、県主催の研修に参加しております。

教育



健幸ウォーク

幸治孝明議員 こども園の待機児童はゼロだそうだが、地区懇談会で預けられなかったという方がいたが。

教育課長 就業しているのが前提ですが、このケースでは、これから探すということ。就業したら規定の書類を出してくださいとお話ししました。町長の方針も待機児童はあってはならないとのことですので待機児童ゼロを継続してまいります。

田中憲一議員 アフタースクールの実施だが、効果は。教育長 アフタースクール

での効果は学びへの満足感が上がっていると思います。家庭学習の習慣化が目的ですが、まだ十分に知られていませんので一層周知をしていきたいと思えます。

市原時夫議員 シンガポールのBeauty校の交流だが、Beauty校から見た成果は。

町長 非常に効果がある事業と受け止められていたようですが、他校の海外研修で生徒が数名亡くなり、政府の方針で今年度はこれらなくなつたそうです。しかし、交流は続けていきたいとの希望ですので教育委員会とも協議しながら進めてまいります。

**国民健康保険
特別会計**

市原時夫議員 共同事業拠
出金は市町村間の保険料の
平準化や財政の安定を図る
とあるが具体的な内容は。

国保健康担当主幹 高額な
医療費が発生した場合、国
保財政の急激な影響を緩和
するためです。

議員 平準化には直接結び
つかないのでは。

主幹 財源を平たくならす
ことによって保険料の差を
縮めようとするものです。

**農業集落排水
事業特別会計**

市原時夫議員 合併浄化槽
への転換がなかなか進まな
いなかで、今回6基ついた
のはなぜか。

生活環境・地域整備担当主
幹心得 リフォームと合わ
せた相乗効果を得ているも
のです。

議員 7人槽が出ている
が、この内容は何か。

主幹心得 2世帯住宅で大
きな浄化槽が必要になると
いうものです。

介護保険特別会計

市原時夫議員 施設サービ
スは前年度比で下がってい
るが、待機等の問題はない
のか。

健康福祉課長 11月オープ
ンの特別養護老人ホームが
できますので待機の方は大
分解消されると思います。

**かずさ有機
センター特別会計**

荻野新衛議員 一宮と睦沢
の両町から一般職員が働い
ているということを確認し
たなかで監査にあたったの
か。

代表監査員 両町から拠出
金等を出していることは理
解していましたが、人を出
していることは理解してお
りませんでした。

議員 決算としてどうなの
か考えを伺いたい。

監査員 今後監査にあたり
ましては、十分ヒアリング
をしながら決算の監査をし
ていきたいと考えています。

議員 個人的には粉飾決算
だという認識になる。次の
決算審査特別委員会のなか
で確認する必要があるので
は。

監査員 十分調べて委員会
にあたりたいと考えていま
す。

市原時夫議員 収支を含め
た全体の経営規模をどうす
るか。今後の展開は。



かずさ有機センター



特別養護老人ホーム せせらぎ (北山田)

**後期高齢者
医療特別会計**

地域振興課長 酪農家が減
少していくことが予想され
ます。これらを踏まえ、運
営協議会でお諮りをしたな
かで進めていきたいと思っ
ます。

市原時夫議員 人間ドック
では人数が増えているの
か。早期発見での効果等が
どうなっているのか。

国保健康担当主幹 人数は
昨年と同じです。効果は現
れていると思います。

こんなことが決まりました

(議案第1号)

睦沢町選挙公報の発行に関する条例の制定

選挙公報は、投票判断の情報源としての役割、選挙に対する関心を高める啓発活動の役割を果たすものです。

質疑

市原時夫議員 公報を新聞折り込みで配布するのとこのだが、新聞を取らない人への周知は。

選挙管理委員会書記長 公共施設、郵便局に置き、ホームページにも掲載します。

議員 大きさに特別な規定があるのか。

書記長 町長選挙の場合には、タブロイド判で、一面に2名、議会議員選挙の場合には、ブランケット判で、一面に6名掲載します。

今関澄男議員 受付は告示日だが、原稿そのものを使うのか、新たに打ち直すのか。完成までの時間は。

選挙管理委員会書記長 原文のまま写真製版で掲載します。事前審査会のごときに、一度確認し、告示日にお預

かりします。今回の議員選挙は12月18日の朝刊に新聞折り込みで投函します。

議員 写真は、期日前6か月以内のものとするが。

書記長 一般的には6か月以内ということを取り扱われています。

幸治孝明議員 選挙公報の発行は今までも議会でも何回か出て、その度に時間がないからという答弁であった。問題がクリアされたのか。

選挙管理委員会書記長 時間がないという点は同じですが、若者の選挙離れの解消や選挙に対する意識の向上等、近隣市町村の状況からも必要な時代に来ていると判断しました。

議員 候補者の情報を知らせるといふ意義を考えると取っていない人もいる新聞では公平性に問題があるのでは。

書記長 現在新聞を取っている世帯は、2千370世帯を想定し、取っていない200から300世帯については、公共施設やホームページで補完をさせていただきます。



(議案第2号)

睦沢町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定

地方自治法の改正により、新たに長期継続契約を締結できる契約として、翌年度以降にわたり物品を借入、または役務の提供を受ける契約で、その性質上、翌年度以降にわたり契約しなければ当該契約に係る事務の取り扱いに支障を及ぼすものについて条例で定めるものです。

質疑

市原時夫議員 この条項に対応するのは何件くらいで、主なものと、いつからなるか。

総務課長 件数は契約状況から75件で、主なものは、パソコン・コピー機、給食業務、庁舎の清掃業務等です。現在の契約期間が終了した時点で長期契約に切り替えてまいります。

(議案第3号)

睦沢町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定

番号法の定める厳格な保護規定は、現行条例の保護規定と異なる部分が多いことから、両者の整合性を図るため条例改正を行うものです。

本当にプライバシーが守られるのか。どういう方法を考えているのか。

町長 町としては、全部専用回線に対応しております。特に情報の漏えいというものが法律で厳しく定められておりますので、今後も気を引き締めて対応してまいります。

総務課長 情報セキュリティポリシーの作成や研修または緊急時の対応訓練なども視野に入れ検討してまいります。

(議案第4号)

睦沢町手数料条例の一部を改正する条例の制定

再発行手数料を定めるものです。個人番号通知カード500円。個人番号カード800円。

(議案第5号)

町道路線の認定

寺崎地区1か所を新たに町道として認定するものです。

質疑

市原時夫議員 道路を町道

こんなことが決まりました

にしなければならぬ必然性があるのか。また利便性はどうか。

町長 株式会社合同資源がガスの安定供給のため設置している寺崎南合同橋について、河川区域から外すよう県の指導がありました。

このため橋の架け替え、維持管理に必要となる道路整備について協力要請があり整備するものです。

今関澄男議員 道路認定とは、道ができたものに対して認定するのが本来だろうと思うが。

町長 基本的には、先に認定する手法でやっております。結局、認定することによって道路法の網がかかります。通常は認定が先です。

(議案第6号)

平成26年度陸沢町一般会計補正予算(第2号)

1億582万8千円を追加し、補正後の予算額は歳入歳出それぞれ35億4千72万2千円となりました。

ふるさと納税返礼品経費、農業と道の駅連携による生産販売体制づくり業務



寺崎南合同橋

委託費、社会保障・税番号制度システム整備業務委託、個人番号利用事務での本人確認用機器の購入、選挙公報の作成と新聞折り込み経費、県設置の東京丸の内アンテナショップ経費、防災訓練時宮城県山元町からの講師謝礼、小・中学校適正規模・適正配置検討委託料、中学校技術家庭科棟改修費等です。

質疑

市原時夫議員 アンテナショップはいつから始め、人の配置は。

地域振興課長 千葉県が、丸の内日本郵便所有のPINKYで11月21日から12

月19日まで開設します。本町は12月2日、3日の2日間地域振興課の職員が対応、商工会の協力も考えています。

議員 防災訓練の時の講師と講演内容は。

総務課長 山元町の前消防団長で被災者救助のお話があったかと思えます。

幸治孝明議員 ふるさと納税で寄付金より謝礼の金額のほうが多いが。

総務課長 寄付金は本年度分ですが謝礼のほうは本年度分に加え昨年度の2月、3月分が入っているためです。

議員 企画費に委託料として1千万円とあるが今後温

泉施設、住宅建設とそのために委託料が出ていくのか。

こがね等の導入を検討しています。

政策企画担当主幹 その都度合ったものを出しているというふうにお考え願えればと思います。

議員 選挙公報の新聞折り込み枚数と料金は。

選挙管理委員会書記長 2千370枚ほどで税抜き1枚84円です。

田中憲一議員 消防費備品購入費の身は。

田邊明佳議員 農業と道の駅連携による持続可能な生産販売体制づくり業務委託料の内容は。

総務課長 リヤカー、発電機、電動トイレを予定しています。

政策企画担当主幹 新しい道の駅開設まで5つのプロジェクトを考えています。

議員 アンテナショップでの交通費はか。

地方創生基金交付金を充当し道の駅出荷者との検討会、生産者アンケート、農産物講演会、加工品講演会、品評会の開催、道の駅での出荷指導を考えています。農業塾もはじめたいと考え、それらのプラン作りを行います。

地域振興課長 有料道路代金と駐車料金です。

議員 ふるさと納税返礼品はコシヒカリだけだが美味しい他品種についてどうか。

荻野新衛議員 企画費は5つのプロジェクトというところだが、将来展望や企画担当と地域振興課のタッグは。

総務課長 早生品種のふさ

政策企画担当主幹 地域振興課とはグループ制で進めます。

こんなことが決まりました

議員 小中学校の適正規模の業務委託だが、小学校2中学校1なので町教育委員会で取り組んだらどうかと思うが。

教育長 教育委員会の内部では決定しており、総合教育会議の中で承認されましたら保護者、地域、各方面への説明を行うことになっております。

委託は、再編への道筋、メリット理解のための表現、資料、手続きなどのアドバイスを得るために交付金を利用し、より良いものをと考えています。

町長 小学校の問題と小中一貫校の問題があります。教育施設をまとめるか、今のままとするか、数字での分析、政治的な判断も必要です。説明のための資料の整備などより良いものをお考え教育委員会と進めております。

(議案第7号)

睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

127万6千円を追加し、補正後の予算額は歳入歳出そ

れぞれ11億8千81万3千円となりました。

歳入は、前年度の繰越金で、歳出は重度心身障害者(児)医療給付改善事業の高額医療費支給システム改修業務委託料と職員給与等繰越金の精算による一般会計への繰入金です。

質疑

市原時夫議員 システム改修は具体的にどういうことか。
国保健康担当主幹 現物給付化に伴う高額医療の支給システムの改修業務です。

(議案第8号)

睦沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)

1千394万7千円を追加し、補正後の予算額は歳入歳出それぞれ8億35万7千円となりました。
歳入は、前年度の繰越金で、歳出は前年度の精算に伴う基金積立金と償還金及び還付加算金は、国・県への返還金として追加するものです。

平成27年第3回定例会 議員別表決結果一覧

議案名等	議員名等	審議結果	議員別表決結果													
			田邊明佳	田中憲一	麻生安夫	清野彰	今関澄男	幸治孝明	幸治正雄	岡澤宏一	中村義徳	市原時夫	荻野新衛	市原裕一	市原重光	
請願 第1号	「安全保障法制関連法案」の慎重審議を求める意見書提出を求める請願書	不採択 賛成少数	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	-
認定 第1号	平成26年度睦沢町各会計歳入歳出決算認定について	決算審査特別委員会へ付託														
議案	第1号	睦沢町選挙公報の発行に関する条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第2号	睦沢町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第3号	睦沢町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決 賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	第4号	睦沢町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決 賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
	第5号	町道路線の認定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第6号	平成27年度睦沢町一般会計補正予算(第2号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第7号	平成27年度睦沢町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第8号	平成27年度睦沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
諮問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適当と認める 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案	第1号	睦沢町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第2号	睦沢町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定について	可決 全会一致	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥、議長は表決に加わらないため「-」で表示

こんなことが決まりました



長南町営農組合視察

〔指摘要望事項〕
 産業建設常任委員会調査結果
 報告書(最終報告)

1・集落営農の現状と課題について
 各地域において説明会、座談会が行われ集落営農組織の設立へ動きがみられる。先進地視察を重ね、本町での取り組みのあり方について協議した結果、次のことを要望する。

① 町の基幹産業である農業を守り次世代につなぐために、農業活性化推進事業に関する補助金については、有効に活用できるように今まで以上の周知及び理解を深めるための説明会や意見交換会の開催を望む。

② 集落営農組織については、設立後も行政や地域とのかかわりを閉ざすことなく連携をとり、経済環境の変動や組織運営の状況によっては、支援のあり方を見直しも視野に入れ取り組まれない。

2・かずさ有機センターのあり方について
 酪農家の後継者不足、施設の老朽化に伴う修繕計画など、たい肥生産にかかわる根本的な課題が間近に迫りつつある。

これらの現状を踏まえ、課題を回避すべく方向性を早急に示し、ブランド化・6次産業化など町の振興・発展へつながる計画策定に努められたい。

以上、これらの指摘要望事項が、議長を通じて町執行部へ提出された。

〔発議案第1号〕
陸沢町議会会議規則の一部を改正する規則の制定
 女性議員が出産を理由に欠席できるように規定を追加するものです。

〔諮問第1号〕
人権擁護委員の推せん同意
 任期満了に伴い、次の方を推せんすることに同意しました。
 住所 陸沢町河須ヶ谷133番地
 名前 伊原 信子 氏
 昭和28年5月25日生



議会傍聴席

〔発議案第2号〕
陸沢町議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定
 視覚障害のある方も傍聴できるように危険物の表示から「つえ」を削り、「人に危害を加え、又は迷惑を及ぼすおそれのある物を携帯している者」に改めるものです。

千葉県町村議会議員研修会



平成27年度千葉県町村議会議員研修会が、8月3日にオークラ千葉ホテルに於いて開催されました。

内閣官房マネージャー・東京農業大学教授の木村俊昭氏には「元氣なまちは何が違うのか」を、新潟県立大学国際地域学部准教授の田口一博氏には「人口減少時代の町村議会」という演題で講演をいただきました。

長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会

平成27年度長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会が10月2日プラザハイアン茂原に於いて開催されました。

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長の新井毅先生を講師に招き「まち・ひと・しごと創生の実現に向けて」を演題にした講演を拝聴いたしました。

一般質問

荻野 新衛 議員

プレミアム商品券の 公平性の確保は

町長 民生委員の協力をいただき対応



プレミアム商品券が40%ということでは混雑が予想されたが、そうでもなかった。県内ではプレミアム率が大体20〜30%であったが40%にした根拠は。

町長 事業の主旨である地域消費を早期に喚起するため、より多くの方々に地元商店を利用していただきたいと思うと共に茂原市より率を上げた方が券の販売に有利であると判断し、率の

上限である40%に決定しました。

議員 町内世帯は、約2千700世帯である。販売数は3千セットであり1世帯3セット購入すると1千世帯しか購入できない。

他町村では公平を期するため抽選などで公平性を確保した。交通弱者や高齢者、国民年金での生活者などが考慮されていない。公平性の確保について伺いたい。

町政の課題を問う

町長 発行部数の多い町村では予約する方式を取った例もありましたが商工会とも検討した結果、当日の対面販売のみとし、当日来られない方は民生委員の協力をいただき代理の方による購入ができるよう対応しました。結果として知人や親戚に依頼し購入されたようで民生委員による代理購入

の事例はありませんでした。**議員** 当日時間を延長して、完売とのことであったが、後日また販売した。理由は。**町長** 27日に予定していた数量が終わったということから、また当日都合が悪い方もいると思うので2〜3日を設けて防災無線で広報し完売に向けての行動を行ないました。

名誉町民の葬儀に際し町の対応は

規則に基づき対応しました

議員 名誉町民の飯塚泰治氏が逝去されたが、葬儀に際し町としてどんな対応をしたのか。

町長 名誉町民等の慶事及び弔事に関する取り扱いについては定めがなかった中で、議長、副議長に規則を制定するための内容を説明

しご了解をいただきました。その後、慶弔会議を開催し、準町葬は、ご遺族から辞退の申し出がありましたので、規則に基づき弔慰金として百万円をご遺族に送りました。なお、香典として一万円と生花一基を支出しました。

環境を守り地域経済活性化へ 自然エネルギー活用を

町長 天然ガス活用・木質エネルギーも検討

福島第一原発周辺を現地医療関係者の案内で視察してきた。なりわいが再建されておらず、復興といえない状態だ。依然として高い放射能、生きる気力をなくした方もいる。子どもたちの将来の健康も心配である。原発事故はこれまでの最大・最悪の公害だ。電力不足は生じていない。国の原発再稼働には、根拠がない。

これからは、地域エネルギーの生成、地域経済、環境保護の視点からも自然エネルギーの活用が求められるのではないかと。

この地域独自の地下資源ガスの活用、木質エネルギーの活用など住民参加型の組



ガスフォルダー

織づくりと共に具体化すべきではないか。

町長 電力事業の自由化に伴う新電力(自治体PPS)による地産地消のエネルギー活用を図りたいと思います。

大手電力会社とは別に小売り自由化への新規参入を自治体が行うものです。

本町は、安価な天然ガスを活用できる地域であり、公共施設や道の駅・定住住宅へ電力と熱を供給することを考えています。

木質エネルギーは、コスト面からの採算性に困難があります。町単独では難しいと思われまます。過日、市原市から連携の申し出もあり検討したいと思えます。

米価下落対策を

郡内町村長と国への対応を協議

議員 昨年米価下落が、農家への深刻な打撃となった。緊急対策を昨年同様、近隣町村と共同で国に要望してはどうか。

また、TPPは、農業破壊につながるものだが、反対を明確にすべきだ。

町長 今年も、飼料用米への転換の影響など、いくらか米価に好影響があるようです。国に対しては、状況により昨年同様郡内町村長と協議したいと思えます。TPPは、国の動向を見守ります。

高齢者紙おむつ使用の方へゴミ袋支給を

ゴミ袋支給は近隣を見て

議員 介護保険制度改正にともない、サービス低下が起らない対応はできているのか。

要介護者への障害者控除など申請書の送付を行うつてはどうか。

また、寝たきり高齢者など紙おむつ使用の方へゴミ袋を支給してはどうか。

町長 サービス低下にならないようにします。

障害者控除対象者認定書の発行は、お知らせを送付しています。窓口で申請説明を行っています。

紙おむつ支給は近隣市町村の状況をみながら検討します。



ガスプラント

一般質問

田中 憲一 議員

子ども医療費助成 高校生まで引き上げを

町長 十分に検討します

子どもに優しい町づくりを目指すなか、医療費助成制度の助成対象年齢は現在、中学校三年生までとなっているが、高校三年生までに年齢を引き上げるべきだと思う。町として医療費問題をどう考えるか。

町長 若者定住促進、子育て支援の目玉として早い時期に高校生までの医療費助成できる様に十分に検討します。

病児保育事業で雇用の安定・子どもの安心を

仕事と子育ての両立を後押しする環境作りを

議員 若者定住施策が進むなか、共働き世帯にとって病児保育事業は、雇用の安定・子どもの安心に繋がると思うが、地域医療施設と連携して取り組む考えはあるか。

町長 現在、病児病後児保育事業所を利用した場合に、その利用者に対して負担金の一部を助成する事業を実施しています。また、町内医療施設に事業所開設について相談を持ちかけた経緯もありますが、様々な問題により実現に至っていません。

仕事と子育ての両立を後押しするような環境づくりを町内医療施設ともさらに相談をしながら行ってまいります。



睦沢診療所

学校問題の方向性を明確にすべきでは

早い時期に方針を出していきたい

議員 日本各地域においていじめ問題が、深刻化・多様化され対応の遅れがさらに事態を大きくすることが多々ある。町ではいじめ防止についてどのような対策を行っているか。

教育長 いじめ防止対策推進法が施行され2年がたちました。いじめは絶対に許されない行為であり、どの児童・生徒、どの学校にも起こりうるとの認識のもと、いじめ根絶を目指しています。子ども達に社会性を培う様々な体験活動や道徳教育の充実による心の教育を推進しています。教育委員会では、睦沢町いじめ防止基本方針を策定し全力で取り組む決意であり、いじめを許さない風土づくりを進めて行きます。

議員 町づくりは人づくり、人づくりは教育にあると考える。現在町ではスマートウェルネスタウン事業という大

きな計画があり予算的にも当町の今後を左右する。

そうしたなかでも、教育に対する問題には全力投球で取り組んで行かなければならない。

限られた予算のなかで、無駄なく、より有効に学校教育関係事業を進めて行くには、小中学校施設の在り方を明確にし、方向性を示すべきだと思うが、町長・教育長の考えは。

町長 少子化に伴う児童・生徒の減少や、老朽化の進む教育施設の改修などを踏まえ教育の在り方について、教育委員会で協議・検討を重ねています。機も熟してきていると思われ、早い時期に方針を出して行きたいと思えます。

教育長 総合教育会議に小学校教育適正規模適性配置に関する基本方針の協議をお願いする予定です。引き続き教育行政への責任を果たしてまいります。

睦沢町いじめ防止基本方針

平成27年8月
睦沢町・睦沢町教育委員会

地域活性化住民提案事業に期待する効果は

町長 人がつながる町に期待します

地域活性化住民提案事業は、町を活性化し、住民の士気を高めるには良い事業と思う。3年間の補助事業としてスタートし、補助期間が満了した団体もある。それらの団体に今後の活動を展開していく上で、どのような効果を期待しているか伺いたい。

町長 地縁型とテーマ型の二つのコミュニケーションを通じて、人と人がつながり、活性化することができると思っています。人口が少なくても活気のある町になることを期待しております。

議員 補助期間の途中で終了している団体があるが、その理由は。

政策企画担当主幹 雨天等



提案事業による遊び場(まっ白い広場)

の天候時、対応等が難しいことから申請はしなかった場合と会員の都合で活動が困難になったこと、商品を製造する会社が一時休業したことにより活動を休止したものです。

議員 地域活性化住民提案事業について知らない町民が多い。幅広くPRして活動状況を知ってもらい、各団体における日々の活動内容が町民に伝わるように情報提供をどのようにしているのか。

町長 広報や町のホームページ、そしてそれぞれの団体が地域やイベントで活躍、活動しており自立したPRを各自行っています。

議員 近隣の市では、住民

提案型協働事業や行政提案型事業等異なった事業が実施されている。また、公募方法や審査方法にも陸沢町と違いがある。今後推進していくなかで、効果的な事業を展開するための施策をどのように考えているか。

町長 広範囲のコミュニケーションを支援しているもので、町の財政負担も踏まえた上限の設定や補助率の見直しも視野に入れて検討したいと思います。



福祉タクシー事業の見直しが必要では

利用し易いように改善します

議員 福祉タクシー事業は町内外に出かける人に利便性が高く、広く多くの方に利用されている。しかし、このままでは高齢化で利用者が増え、助成金が増加してくる。そのため、財政が厳しくなり抑制する措置が必要になってくる。利便性を高めた交通手段が求められてくると思うが取り組みは。

町長 状況を見ながら住民の利便性等の向上に向け検討してまいります。

議員 バス停までの交通手段として社会福祉協議会で行っている交通事業の見直しが必要と思うが。

町長 社会福祉協議会の福祉有償運送事業等の見直しは、利用者ニーズに対応するため、申請期日を変更することやスクールバスの運行時に、大人の席が利用できるか検討しています。

一般質問

田邊 明佳 議員

番号法に向け、
役場職員の意識改革を

町長 厳しく対処してまいります

役場職員は職場内、官公署間で個人情報等を当たり前のように入り取りしている。外部に対しても延長線上で考えているようだ。

職務上知り得た情報は他に漏らしてはならないが、個人情報保護すべきものという意識がないように思える。

私企業の個人情報の入ったデータに不正アクセスし、のぞき見る行為を行い、また、申請段階での情報を民間に漏らした。

こうした意識の低さのなかで、番号法が施行されて大丈夫なのか。今一度、官同士のやり取りと官と民間は全然違うということの意識改革をすべきでは。

町長 職員の守秘義務については地方公務員法、個人情報保護については陸沢町個人情報保護条例で規定されています。

平成26年に陸沢町コンプライアンス基本指針を策定し、全職員に配付しています。職員による違法行為や不注意等に起因する不適切な事務処理が発生した場合



には厳しく対処してまいります。

議員 先日、高齢者の方から健康福祉課への苦情があった。行き違いがあったとの説明だったが、行き違いを起こさないように住民サービスをすべきでは。

また、データ不正アクセスの後、違う職員が売上げデータをみたいということであったが、気軽に外部組織にデータを聞きに来るなど教訓が生かされていないのでは。

町長 職員の不適切な行動があったということで大変申し訳なく思っております。先ほどもいいましたように厳しく対処してまいります。

事業者への対策や指導は

アンテナを高くしながら情報の確認に努めてまいります

議員 番号法施行によって事業所は全て番号管理という新たな業務をやらざるを得なくなり、様々な措置を講じなければならぬが、対策等の指導は。

また、道の駅や管理委託している施設は町のもので、施設内の番号法施行に備えての投資は。

町長 事業所では法人税や所得税が関係しますので、茂原税務署では決算法人の説明会のなかで、番号法の説明を行っているそうです。

道の駅等への対応ですが、町としてどのような取り組みが必要となるのか不明な点が多いので、各施設と検討してまいります。

議員 地方税法改正で番号法の範囲が広がるが、これから全ての地方税に適用されていくのか。

町長 今後独自利用する場合には条例案を上程させていただきます。

議員 マイナンバーは元々

使用を限定的に絞って使用されるはずだったが、前回地方税法に適用、金融機関関係も適用、そして消費税割戻分も適用との話が出ている。治安維持法のように歯止めがきかなくなる恐れもあるが、どこまで行くのか伺いたい。

町長 町で法律を作っているわけではないので分かりませんが、アンテナを高くしながら情報の確認に努めてまいります。

よくわかる
マイナンバー
制度

平成27年10月から住民のみなさんに届けられる「通知カード」を大切に保管してください。
※マイナンバー(個人番号)が記載されています。

マイナンバーについて
もっと知りたいときは…

マイナンバー制度のお問い合わせは
マイナンバー
0570-20-0178
(受付時間: 9:30~17:30)

マイナンバー-社会保障・税番号制度(内閣府)
TEL <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

問合せ窓口 0475-44-2502

陸沢町

議会活動日誌

月 日	行事内容	月 日	行事内容		
8月	3日	県町村議会議長会研修会	9月 28日	例月出納検査	
	4日	長生病院運営委員会	29日	議会だより編集特別委員会	
		決算審査(～5日)	10月	1日	広域市町村圏組合決算審査特別委員会
	7日	後期高齢者医療広域連合議会臨時会		2日	郡町村議会議員・事務局合同研修会
	11日	産業建設常任委員会		3日	こども園運動会
	21日	農業委員会総会		4日	第5支団秋季訓練
		第2回九十九里地域水道企業団理事会		8日	決算審査特別委員会(～9日)
	24日	例月出納検査		13日	議会だより編集特別委員会(～15日)
		国民健康保険運営協議会		14日	広域市町村圏組合議会行政視察(～15日)
	25日	広域市町村圏組合議会定例会		18日	土睦小学校運動会
	28日	一宮聖苑組合議会		20日	議員全員協議会
		議会運営委員会、全協、全体、議会改革			例月出納検査
9月	2日	長生郡町村議会議長会臨時会			農業委員会総会
	10日	第3回議会定例会(～11日)		24日	結婚50周年(金婚式)祝賀会
	12日	睦沢中学校体育祭	25日	防災訓練	
	15日	社会を明るくする運動睦沢町推進委員会		ロードレース大会役員会	
	19日	瑞沢小学校運動会	27日	議会だより編集特別委員会	
	24日	農業委員会総会	29日	健康づくり推進協議会	

議会を傍聴しませんか

第4回(12月)定例会は
12月3日(木)から
開催の予定です。

詳しくは、
議会事務局 44-2510へ
お問い合わせください。



編集後記

今年の夏も暑さが厳しかったと思いきや、早くも秋も深まり寒さが身に染みる季節の変わり目になってまいりました。各地では、急な気象の変化と台風の影響で、多くの方々が家や車を流される被害を受けております。気象庁によると、一時間に50mm以上の短時間豪雨の発生率が年々増加傾向にあり、今後も十分な警戒が必要だということです。

さて、議会だよりの編集ですが、議会で議論した多くの内容を、限りある短い文章のなかで、いかに忠実に正確に伝えられるか、また町民の皆様が議会というものを正しく理解していただくために、毎回大変な苦労があります。今年も、議会議員の改選にあたり、編集委員が一部入れ替わりますが、更に充実した内容でお届けできるよう努力してまいりたいと思います。

Y・A